

令和5年1月27日

川崎市議会議員 各位

臨海部国際戦略本部長

多摩川スカイブリッジ開通による効果について

川崎市と東京都が共同で整備を行った「多摩川スカイブリッジ」の開通による効果を検証するため、川崎市と東京都が共同で調査を実施いたしました。

このたび、多摩川スカイブリッジ開通による効果について、取りまとめを行いましたので、情報提供いたします。

なお、本日、報道発表も実施いたしますので、併せて御承知おきください。

【添付資料】

- ・報道発表（予定）資料

（問合せ先）

臨海部国際戦略本部拠点整備推進部 柴

TEL:044-200-2547（内）42801

FAX:044-200-3540（内）42199

多摩川スカイブリッジ開通による効果をお知らせします ～ 開通約6か月後の利用状況 ～

川崎市と東京都が共同で整備を行った川崎市殿町地区（キングスカイフロント）と羽田空港（羽田グローバルウイングズ）をつなぐ新しい橋「多摩川スカイブリッジ」が、令和4年3月12日（土）に開通しました。

開通による効果を検証するため、川崎市と東京都が共同で調査を行った結果、**次のような効果が確認されましたので、お知らせします。**

開通後の主な効果（別紙1、2参照）

◎大師橋（産業道路）の混雑状況が改善

- ・多摩川スカイブリッジの上流に位置する大師橋の交通量が約3割減少、大型車が約4割減少したことにより、大師橋の混雑状況が改善しました。

◎周辺地域の安全性・防災性が向上

- ・生活道路である殿町通り（通学路）の交通量が約2割減少、大型車が約3割減少したことにより、生活道路の安全性が向上しました。
- ・新たな橋梁が整備されたことにより、川崎市～大田区間のリダンダンシー（代替性）が確保され、防災性が向上しました。

◎特区内企業が連携面への好影響を実感

- ・キングスカイフロントから羽田グローバルウイングズまでの平均所要時間が、約14分から約3分に短縮されました。
- ・バス路線の開通などによる利便性の向上により、特区内連携への好影響を実感されています。

※ 本件は、東京都と同時発表しています。

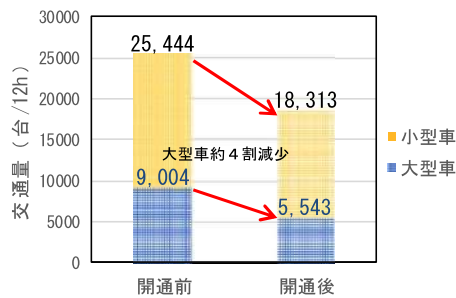
問合せ先

川崎市臨海部国際戦略本部 拠点整備推進部 柴

電 話：044-200-2547

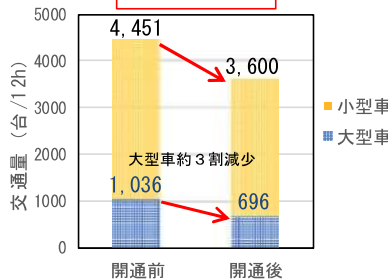
メール：59kyoten@city.kawasaki.jp

大師橋（産業道路）の交通量

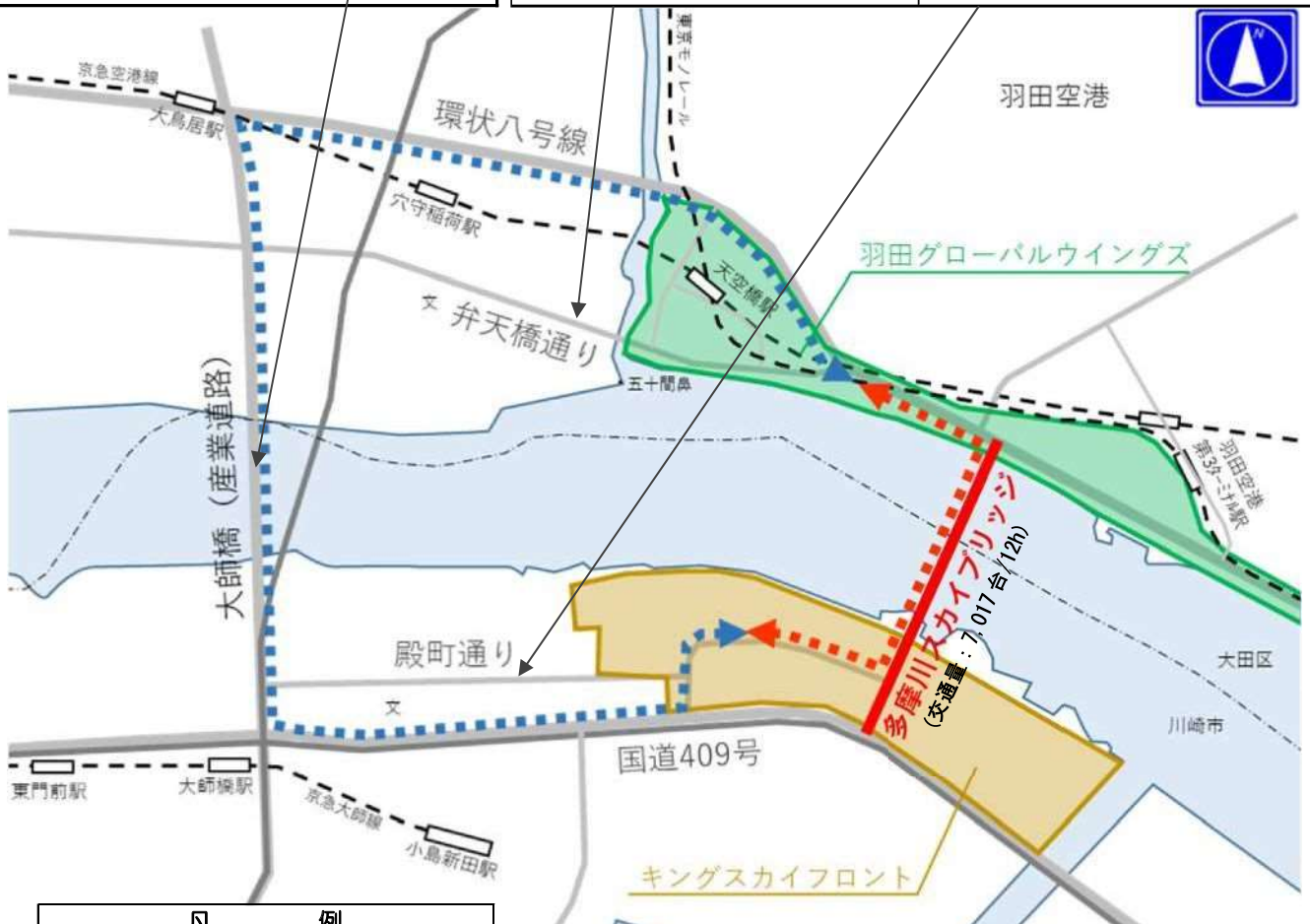
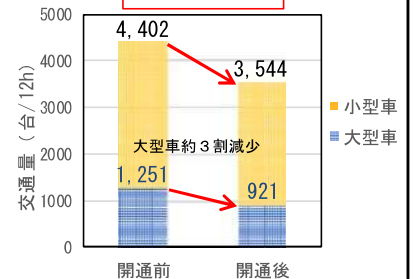
大師橋の交通量が約3割減少


幹線道路と並行する生活道路（通学路）の交通量

弁天橋通り（環状八号線と並行）

約2割減少


殿町通り（国道409号と並行）

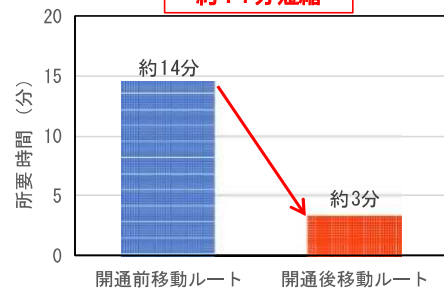
約2割減少


凡 例

- 開通区間
- 主な現道
- 首都高速道路
- 開通後移動ルート
- 開通前移動ルート
- 都県境
- 鉄道等

両岸地区の移動にかかる所要時間（12時間平均）

羽田グローバルウイングス⇄キングスカイフロント

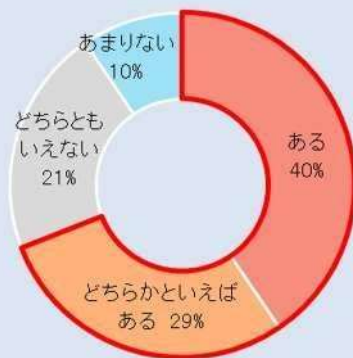
約11分短縮


※ 交通量調査日 【開通前】 令和4年2月15日（火）7：00～19：00

【開通後】 令和4年9月13日（火）7：00～19：00

Q 多摩川スカイブリッジの開通は、特区间の連携に効果があったと思いますか？

約7割の企業が特区间連携への効果を実感！



Q 開通後、企業活動等に変化・効果はありましたか？

約8割の企業が開通による効果を実感・期待！



その他の意見 主な内容

- ・セミナーの共同開催や、医療技術の共同研究など、特区间の連携がしやすくなった。
- ・海外からの視察受入や海外企業との連携・協力など、国際競争力の更なる強化に期待。
- ・更なる公共交通の充実と新たな交通手段による、往来の利便性向上に期待。
- ・大震災などの災害発生時に特区间の連携を図っていききたい。

3. 地域住民の方々の声

- ・弁天橋通りの大型車の交通量が減り、小学生の通学が安全になりました。
- ・大師橋渋滞時の迂回路としても使えて助かっています。
- ・コロナ禍で在宅勤務が増える中、運動不足解消のため、散歩に利用しています。
- ・羽田側と川崎側での産業交流が頻繁になるとよいと思います。
- ・普段ランニングに利用していますが、多摩川スカイブリッジから見る空港や多摩川は素晴らしく、飛行機からもランドマークとしてよく見えていいと思います。
- ・五十間鼻から日の出が見づらくなってしまいました。



交通開放時の様子（令和4年3月12日）



照明点灯時の様子